



本音で語る！

内定者アンケート

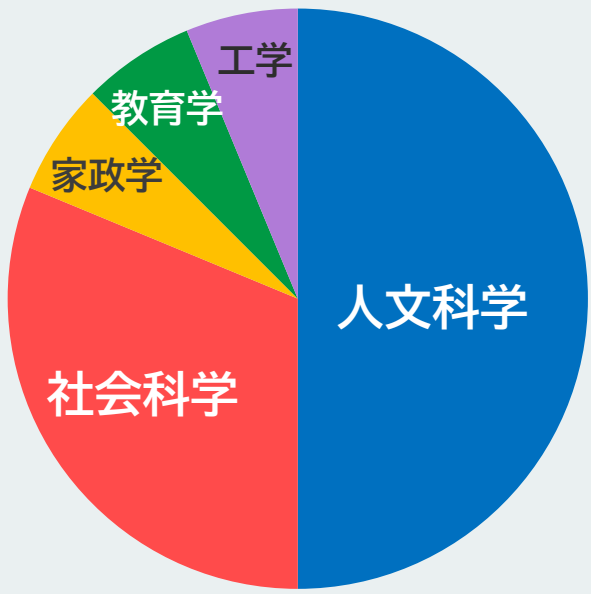
2026年度入職予定の内定者(新卒)に対し、
無記名アンケートを実施！
就活に関する様々な質問に本音で答えてもらいました。

入職データ

入職年度	入職人数（新卒）
2026年度	14名（男性5名 女性 9名） ※予定
2025年度	10名（男性3名 女性 7名）
2024年度	13名（男性3名 女性 10名）

Q1

出身学部・専攻の系統は何ですか？

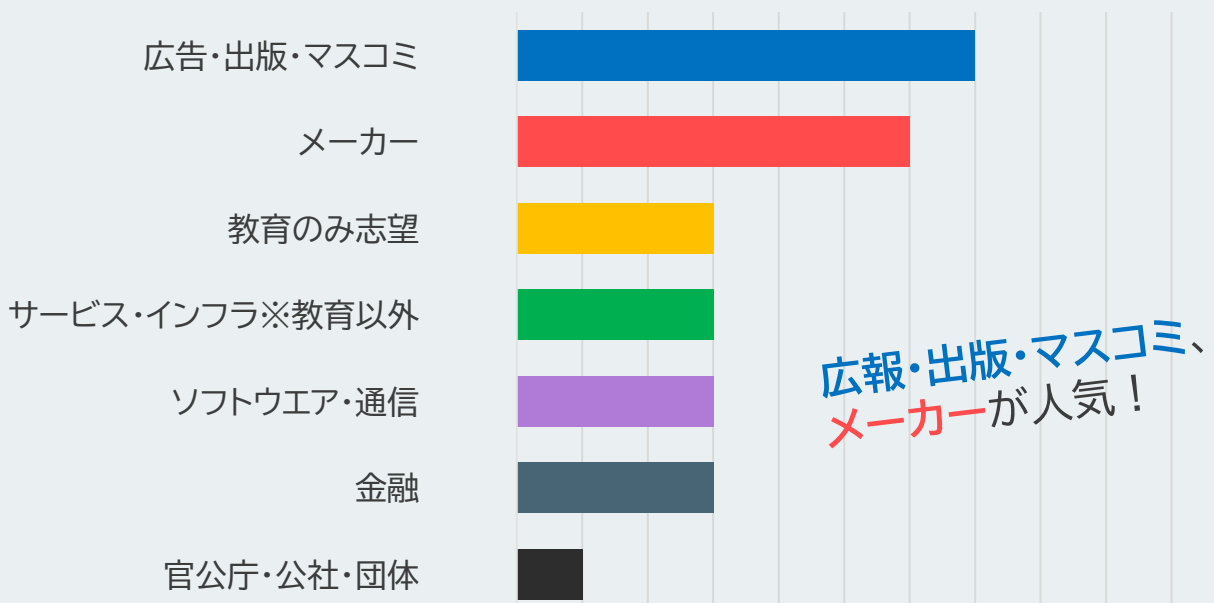


半数を人文科学が占める結果に！

Q2

就職活動について

①教育(大学業界)の他に志望していた業界は？

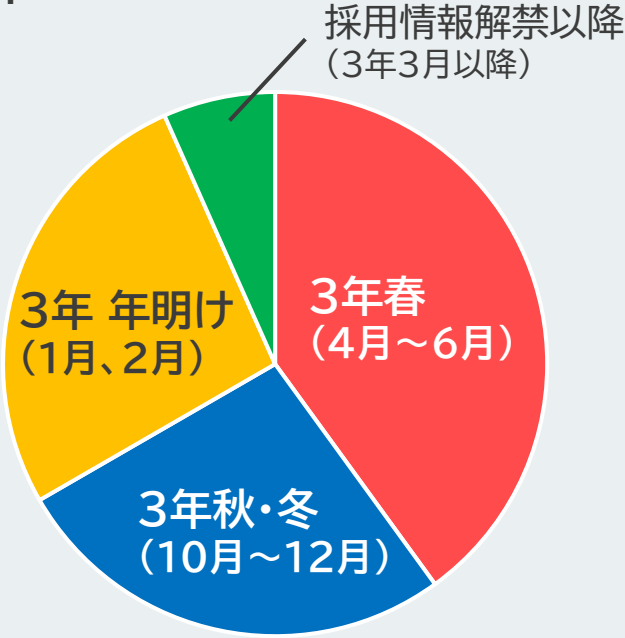


広報・出版・マスコミ、
メーカーが人気！

※複数回答可
流通・小売、商社は0票

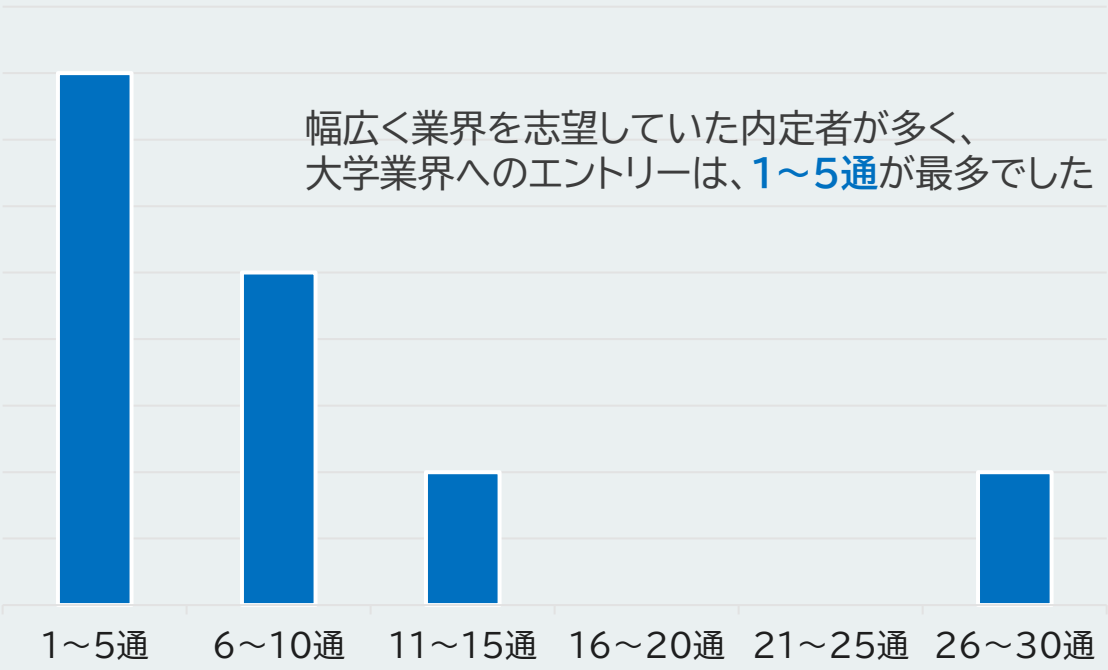
②就職活動はいつから開始しましたか？

早期から動き出した方も、
情報解禁から動き出した方も
それぞれ！



※3年夏(7月～9月)は0票

③大学業界へのES・履歴書の応募数はいくつですか？



幅広く業界を志望していた内定者が多く、
大学業界へのエントリーは、1～5通が最多でした

Q3

大学職員を目指したきっかけは何ですか？

学生の成長を
支えたい



「学生が安心して失敗や挑戦ができるような、
土台となる環境整備に携わりたかったから。」

「一人ひとりが納得のいく将来を選ぶ、
個別に寄り添う支援を行いたいと思った。」

「成長過程に立ち会えることへ魅力を感じた。」

教育・研究支援
への興味



「教育・研究支援がしたいと考えていたため。」

「教育と研究を支えられる社会貢献性の高い職だと思
ったから」

大学への恩返し



「学生生活の中で大学職員に支えられた経験があるから。」

「自分が充実した学生生活を送れたため、その環境を
次世代にも提供したい。」

社会貢献を重視



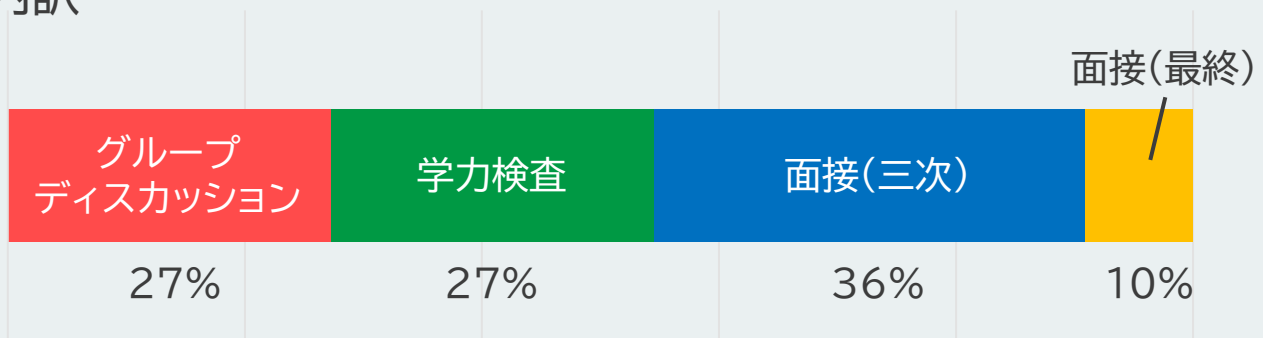
「利益追求よりも、社会貢献や人の支援を優先したいという
就職活動の軸だった。」

「人を育てることを通じて、間接的に広く社会へ良い影響を
与えたいと思った。」

Q4

東京理科大学の採用選考で最も印象に残っているものは何ですか？

①内訳



②印象に残っている理由

グループディスカッション

- 「他所の選考では中々やらないものだったため。」
- 「チーム全体に対するフィードバックがあったから。」
- 「自分の案を基に議論が発展し、班のみんなでより良い提案にブラッシュアップすることができ、手ごたえがあったから。」

学力検査

- 「馴染みのない問題ばかりで焦ってしまった。」
- 「他大学のテストとは全く異なる系統の問題が出題されており、驚いたためです。」

面接(三次選考)

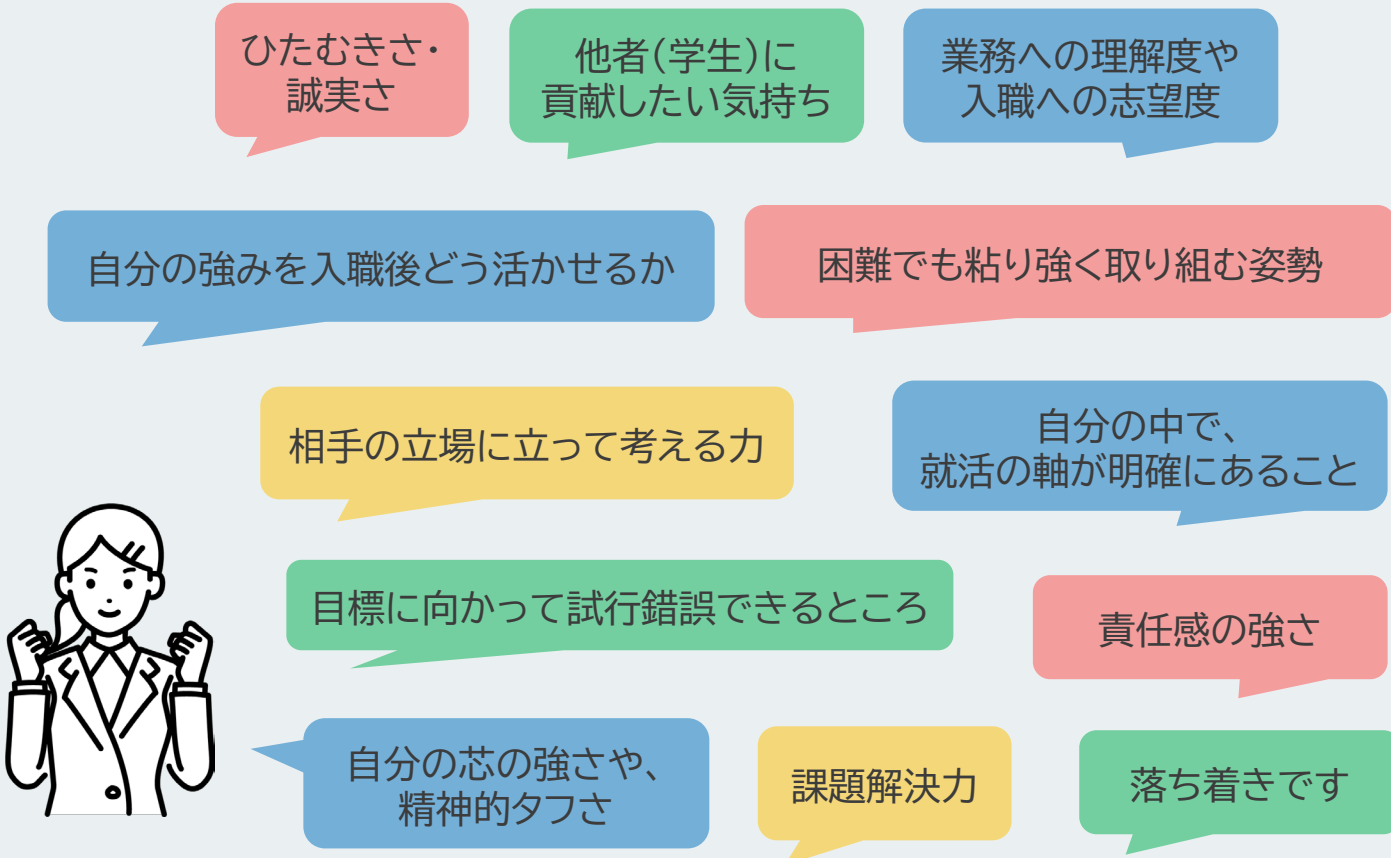
- 「質問が独特だった。」
- 「和やかな雰囲気ですぐに緊張せずに臨むことができ、面接官の方が丁寧に問いかけてくださったことで、自分の思いを自然に言葉にできたため。」
- 「面接官の方が私の話を丁寧に聞き、理解しようとしてくださったおかげで、緊張しながらも自分の考えをしっかりと伝えることができました。採用面接の中で唯一、満足のいく受け答えができたと感じたため、特に印象に残っています。」
- 「選考における初めての面接で通過するかどうかわからなかったが、自分の思いを聞いていただけたので私自身も悔いのない面接になった。」

面接(最終選考)

- 「三次に比べて面接官の人数が多く、非常に緊張したため」

Q5

選考の中で、一番アピールしたポイントは何ですか？



Q6

内定につながった、評価されたと思うポイントは何ですか？

コミュニケーション力・人柄

- ・明るい表情でハキハキと話したこと
- ・自然体で、自分の雰囲気面接の場でも維持できた
- ・緊張していても落ち着いて対応できた点
- ・協調性、チームワークの発揮
- ・グループディスカッションで議論に適切に参加し、まとめ役・進行支援などで貢献したこと

志望理由の明確さ・志望度の高さ

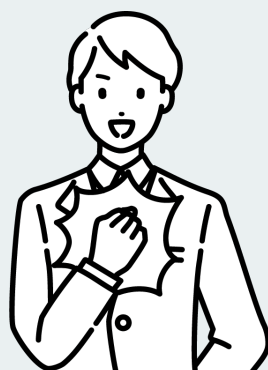
- ・明確で一貫した志望理由入職への強い思いが伝わった
- ・「理科大でやりたいこと」と「自分の強み」を結びつけて説明できた

組織理解・業務理解

- ・大学職員の業務への理解度が高かった
- ・業界分析・学校分析をしっかり行っていたこと
- ・学校法人の役割や理科大の特徴を踏まえ、面接で回答できた

論理性・説得力

- ・質問に対して論理的かつ説得力のある回答ができた
- ・鋭い質問にも的確、スムーズに回答したこと。
- ・行動だけでなく、その背景や理由、心情まで丁寧に説明できた



Q7

理科大への入職の決め手は何ですか？



働く職員の雰囲気

最多回答！



組織としての理念・文化・姿勢

複数回答！



携われる業務内容の幅広さ



研究力・教育力がトップレベル



ワークライフバランス



社会貢献度の高さ

Q8

入職後に取り組みたいことや目標を教えてください



東京理科大学の学生が卒業する際に、学生生活を有意義に過ごせたと実感が持てるような環境づくりに貢献していきたいです。



色々な部署、キャンパスの業務に携わりながら多角的な視点を身につけること。社会人としてさまざまな経験を積んで、成長していきたいです。



教員の研究時間を増やす取り組みに挑戦したい。教員の研究活動が充実することで授業内容も充実し、教員だけでなく学生のためにもなると思う。



経営企画関連の部署で、大学改革のための企画を提案していきたい。



理科大の学びを通して学生と地域をつなげるような企画や活動を増やしたい。大学が大学生だけのものではないことを知ってもらいたい。

Q9

2026年新卒の同期の印象を教えてください。



明るく社交的

- ・明るくてハキハキお話される方が多い印象です
- ・みなさん明るくて気さくな方でした社交的な方が多いという印象です
- ・コミュニケーション力の高い方が多いイメージ

親しみやすい・人当たりが良い

- ・人当たりのいい人が多いイメージ
- ・良い人そう。柔らかく親しみやすい雰囲気がある。
- ・思いやりのある方ばかりという印象で、とても安心しました
- ・礼儀正しく穏やかな方が多いという印象
- ・MBTI(性格診断)は緑の外交官タイプが多いようでした。

頼もしさがある

- ・役割を任されるとしっかりやり遂げる器用な方が多いと感じた
- ・リーダー経験が豊富な自分以上にリーダー向きの方が多いイメージでした(笑)

個性が多様

- ・一人一人が全く違う個性を持っていると感じた。いろいろな人がいる印象

Q10

先輩からの教訓として、
就活生へ向けて具体的なアドバイスをお願いします！



就活は 先手必勝

「**早めの準備・情報収集**を心掛けましょう！
就活は早く始めるに越したことはありません。選択肢も広がります。」

「**様々な業界を早くから見えておく**と、路線変更にも対応できる。」

「自己分析やES作成を早めに始めることをおすすめします。」

「面接対策とWEBテスト対策を同時に進めるのは大変です。
テストの対策は早めに始めましょう。」



業界研究を 徹底

「**大学職員について理解を深める**こと。
職員へのインタビューや調査でやりたいことが明確になりました。」

「業界の**強みと弱みをしっかり調べておく**とよいと思います。」

「業界を問わず**多くの社会人の話を聞く**と視野が広がる。」



自己理解を 深める

「**自分の強みがどのように活かせるか**を考えておくことです。」

「自分の**やりたいことを大切に**し、それを言語化できると面接でも自信を持てます。」

「遊ぶ・食べる・好きな作品を見ることで、**新しい自分を発見できる**かも。」

「SNSや周囲の状況に振り回されすぎない。自分が**力を発揮できる場所を探して**ください。」



面接対策

「自分が**面接官のつもりで面接対策**をする。」

「想定外の質問でも取り繕わず、**自分の言葉で話す**ことが大切です。」

「**情報のインプット量を増やしておく**と、咄嗟の場面で話せる。」



メンタル・体調を 第一に

「**決まってないことは悩まない！**先のことは決まってから考えると楽になる。」

「就活中は不安になることもありますが、**焦らず自分のペースで**
進めてください！」

「面接予定を詰め込みすぎず、**計画的に休みを取る**こと。」

「**体調管理が本当に大切**です。息抜きも忘れずに。」